

	6. 地域住民の多様な意見や専門的な知見を踏まえた総合的な議論を、議会にどのように行うか、おきかせください。	7. 条例案の審議の日程および方法(例:意見陳述のあり方、委員会審議、請求代表者の質疑応答なし、傍聴など)は、妥当であったと考えますか。	8. 米子市民自治基本条例 第29条についてどのように理解され、このたびの条例案の賛否の判断となりましたか。	9. 現在、島根原発2号機は安全対策の工事が行われており(来年2月までかかるといわれています)、設計及び工事計画認可等は済んでいず、新規制基準適合性審査は途中です。市長は3月18日に安全協定に基づく「意見」(実質は、稼働に了解するかどうかの判断)を表明していますが、この時期に米子市としての「意見」を決めることを、時期尚早だと思いますか、思いませんか。また、どのように考える理由は何ですか。	10. 市民にメッセージがあればおきかせください。
戸田隆次 政英会					
中田利幸 信風					
西川章三 よなご・未来	住民の意志を踏まえて	市長派(自民・公明・()民主党)の横暴	なっていない	時期尚早だと思う。 本当に避難ができるのか。体制を整えることができるのか。	原発は人類の必要悪でなく、全く必要はない。制御できないものを稼働させてはならない。
前原茂 公明党					
又野史朗 日本共産党	住民との意見交換会、公聴会、専門家を参考人招致するなど。	陳述時間が短い、請求代表者への質疑が無い、傍聴者が多かった場合の別室での視聴がない、委員会のネット中継がないなど、まったく妥当ではない。	市民が市政にとって特に重要な事項であると考え、住民投票条例の請求をしたのであり、当然、条例の精神に基づいて、住民投票を実施すべきであると考えました。	時期尚早だと思います。 理由:安全協定の改定案では、立地自治体と同じ文言になっていない。避難計画については、住民が計画通り避難できるまで周知徹底できておらず、実効性がない。中電は不祥事を繰り返しており、適切に原発を運転できるとは思えない。	福島原発事故の教訓からも、原発は重大事故が起きれば、とんでもない被害が起きます。事故が起きる可能性がある限り、原発は稼働すべきではないと考えます。安心して生活できる社会を、次世代に引き継いでいくためにも、原発は無くすべきであると考えます。
三嶋秀文 蒼生会					
森谷司 蒼生会					
矢倉強 よなご・未来	その場合は、市議会では委員会中心主義であるから委員会で確り議論し、最後には本会議で議論し採決することとなる。	概ね妥当であった。	条例に則り賛成した。	時期尚早だと思う。 住民の安全を第一に考え、慎重な上にも慎重に行動すべきであるから。	
安田篤 公明党					
矢田貝香織 公明党					
渡辺穰爾 蒼生会					